

5 共通乗車カードシステム

異なる鉄道会社路線を1枚のカードで乗車できる共通乗車カードシステムの導入が進んでいます。このカードは、乗車の都度、運賃表を確認して乗車券を購入する煩わしさが解消されるほか、加盟会社間は1枚のカードで乗車できることから、利便性が大幅に向上し、乗り継ぎの円滑化と地域のネットワークづくりに貢献しています。

これらのICカードは、ショッピング等に使えるIC決済機能(電子マネー)など、鉄道利用以外のサービスの拡充も行われており、多くの利用者から好評をいただいている。また、2020年3月よりモバイルPASMOの運用を開始する等、さらなる利便性の向上を図っています。

(2023年10月1日現在)

取扱エリア	名 称	サービス開始時期	取扱事業者
関東	PASMO (パスモ) 	2007年3月	<p>■事業者数 102事業者(2023年7月1日現在)</p> <p>■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 伊豆箱根鉄道、江ノ島電鉄、小田急電鉄、関東鉄道、京王電鉄、京成電鉄、京浜急行電鉄、埼玉高速鉄道、相模鉄道、首都圏新都市鉄道、湘南モノレール、新京成電鉄、西武鉄道、多摩都市モノレール、秩父鉄道、千葉都市モノレール、東急電鉄、東京地下鉄、東京都交通局、東武鉄道、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、舞浜リゾートライン、ゆりかもめ、横浜高速鉄道、横浜市交通局、横浜シーサイドライン 以上28事業者</p>
東海	manaca (マナカ) 	2011年2月	<p>■事業者数 11事業者</p> <p>■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 名古屋鉄道、豊橋鉄道、愛知高速交通、名古屋市交通局、名古屋臨海高速鉄道 以上5事業者</p>
関西 (岡山) (静岡)	PiTaPa (ピタパ) 	2004年8月	<p>■事業者数 59事業者</p> <p>■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 大阪市高速電気軌道、近畿日本鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、南海電気鉄道、阪神電気鉄道、京都市交通局、神戸市交通局、山陽電気鉄道、神戸電鉄、大阪モノレール、泉北高速鉄道、神戸新交通、北大阪急行電鉄、能勢電鉄、水間鉄道、京福電気鉄道、岡山電気軌道、阪堺電気軌道、叡山電鉄、静岡鉄道 以上21事業者</p>
九州 (山口) (北海道)	nimoca (ニモカ) 	2008年5月	<p>■事業者数 31事業者</p> <p>■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 西日本鉄道、筑豊電気鉄道、熊本市交通局、函館市企業局、松浦鉄道、長崎電気軌道 以上6事業者</p>

*Kitaca、PASMO、Suica、manaca、TOICA、PiTaPa、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAの10種類のICカードは2013年3月23日より、相互利用が開始された。(民鉄以外の鉄道事業者が、各地域において発行しているものも含む)

・PASMO・モバイルPASMOは、株式会社バスモの登録商標です。

・manaca・マナカは、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

・PiTaPaは、株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。・nimocaは、西日本鉄道株式会社の登録商標です。

・Kitacaは、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。・Suicaは、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

・TOICAは、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。・ICOCAは、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

・はやかけんは、福岡市交通局の登録商標です。・SUGOCAは、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。